

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【公開番号】特開2008-237493(P2008-237493A)

【公開日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【年通号数】公開・登録公報2008-040

【出願番号】特願2007-81399(P2007-81399)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 5 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月8日(2011.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外周面に複数種類の図柄が配列された複数のリールを 1 遊技毎に回転および停止させる遊技機であって、

前記複数のリールを回転させる契機において役の当否を決定する内部抽選を行う抽選手段と、

前記複数のリールのそれぞれに対応する停止操作を行うための停止操作手段と、

前記停止操作が行われた時点における前記停止操作に対応する回転中のリールの回転位置情報を取得する回転位置取得手段と、

前記回転位置情報に基づいて、前記停止操作に対応する回転中のリールを前記内部抽選の結果に応じて停止させる制御を行うリール制御手段と、

所定条件下で特別状態を設定し、前記特別状態では内部抽選で当選した役の入賞を補助する特別演出を演出装置に実行させる制御を行う演出制御手段とを備え、

前記演出制御手段が、

前記回転位置情報に応じて前記特別状態の遊技回数を変化させることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

外周面に複数種類の図柄が配列された複数のリールを 1 遊技毎に回転および停止させる遊技機であって、

前記複数のリールを回転させる契機において役の当否を決定する内部抽選を行う抽選手段と、

前記複数のリールのそれぞれに対応する停止操作を行うための停止操作手段と、

前記停止操作が行われた時点における前記停止操作に対応する回転中のリールの回転位置情報を取得する回転位置取得手段と、

前記回転位置情報に基づいて、前記停止操作に対応する回転中のリールを前記内部抽選の結果に応じて停止させる制御を行うリール制御手段と、

演出装置に所与の演出を実行させる制御を行う演出制御手段とを備え、

前記演出制御手段が、

前記回転位置情報が所定の条件を満たしている場合には、前記停止操作を実行契機として前記演出装置に特定演出を実行させ、前記回転位置情報が所定の条件を満たしていない場合には、前記特定演出の実行契機を変更することを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

外周面に複数種類の図柄が配列された複数のリールを 1 遊技毎に回転および停止させる遊技機であって、

前記複数のリールを回転させる契機において役の当否を決定する内部抽選を行う抽選手段と、

前記複数のリールのそれぞれに対応する停止操作を行うための停止操作手段と、

前記停止操作が行われた時点における前記停止操作に対応する回転中のリールの回転位置情報を取得する回転位置取得手段と、

前記回転位置情報に基づいて、前記停止操作に対応する回転中のリールを前記内部抽選の結果に応じて停止させる制御を行うリール制御手段と、

演出装置に所与の演出を実行させる制御を行う演出制御手段とを備え、

前記演出制御手段が、

前記回転位置情報の履歴に応じて前記演出装置に演出を実行させることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 3 において、

前記演出制御手段が、

前記内部抽選の結果を報知する報知演出を実行し、前記回転位置情報の履歴に応じて 1 の遊技における前記報知演出の実行契機を変更することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】遊技機